

ぬくもりのある町しんばし

子どもから高齢者まであいさつを交わせる町 新橋町

新橋地区が めざす町



① 助け合いのある町

子どもから高齢者まで誰もが声を掛け合って助け合える町をめざします。自助・公助に加え、近所で助け合う町(共助)をめざします。

② 見守りのある安心な町

子どもから高齢者まで見守りを行い、障害があってもなくても、安心して暮らせる町をめざします。

③ 楽しく健やかにすごせる町

元気に歳を重ね、心身ともにいつまでも楽しく健やかにすごせる町をめざします。

④ 地域の活動を未来につなげる町

地域の活動を一緒に行う仲間を増やし、地域の活動を未来につなげる町をめざします。

活動目標・具体的な取組

活動目標	第5期計画の取組(令和8年度～12年度)
目標① 多くの仲間と一緒に地域活動を行えるよう、様々な機会を作ります。	<ul style="list-style-type: none"> ● 第4期の活動を継続し、地域の自然にふれあう活動、趣味を生かした活動など、地域の親交に役立つ企画を開催します。 ● 地域活動の担い手を増やす取り組みを進めます。
目標② 子育て世代から高齢世代まで、多世代が交流できる場を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ● サロン活動やコミュニティ食堂を継続し、より多くの方が参加しやすいように内容の充実を図ります。 ● 普段からの声掛けが広がることをめざします。
目標③ たくさんの人が健康づくりの活動に取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> ● サロン活動などの中で定期的な軽い運動や健康チェックを取り入れて、日常的な健康づくり活動の定着をめざします。 ● 高齢者のフレイル(加齢による心身の衰え)予防に取り組めます。
目標④ 地域の情報を発信し、たくさんの人が参加できるようにします。	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の出来事やイベント情報を、誰でも見やすく容易に触れられるように工夫します。 ● 広報紙「新橋だより」やホームページ、LINE公式アカウント「しんばし子育てコミュニティ」などを通じて、積極的に地域情報を発信します。 ● 新橋地区社協の様々な事業活動を参加者や住民に積極的に伝えていきます。

第4期計画での成果(令和3年度～7年度)

目標1

地域の活動を一緒に行う仲間をふやします。

趣味を生かした活動として「ふれあいサロン寺子屋パソコン」「竹炭をつくる会」「新橋自然観察クラブ」「刃物研ぎ」「新橋ホームふれあい麻雀」などの活動を行い充実した生活を過ごせる機会を提供しました。また、地域の支えあい、助け合い活動として「助け合いぬくもり隊」を結成し、高齢者などの困りごとの解決を行いました。



▲ ふれあいサロン寺子屋パソコン



◀ 新橋ホームふれあい麻雀



▲ 助け合いぬくもり隊

目標2

子育て世代から高齢世代まで、多世代が交流できる場を提供します。

子育て世代から中高年世代など各世代を対象に「しんばしカフェサロン」「気軽にサロン」「しんばし子育てサロン」を開催し、交流や情報交換の場を提供しました。また「コミュニティしんばし食堂」や「カレーを食べる会」では全世代が利用できる楽しい食事の場を提供し、多世代間交流が深まりました。「しんばし自習クラブ」では学習指導を通じて世代間交流が深まりました。



▲ 気軽にサロン



▲ しんばし子育てサロン



▲ コミュニティしんばし食堂



▲ カレーを食べる会

目標3

たくさんの方が健康づくりの活動に取り組めるようにします。

「しんばしカフェサロン」では中高年世代を対象に、軽い運動や健康チェックを行いフレイル予防に取り組み、楽しく過ごす場を提供しました。また「ぴんころラジオ体操」では、ラジオ体操を通じて健康作りに取り組み、「新橋自然観察クラブ」は地域の自然に触れ合いながら楽しくウォーキングする機会を提供しています。



▲ しんばしカフェサロン



▲ぴんころラジオ体操



▲ 新橋自然観察クラブ

目標4

地域の情報を発信し、たくさんの方が参加できるようにします。

広報誌「新橋だより」やホームページで地域の出来事や情報を積極的に発信し、LINE公式アカウント「しんばし子育てコミュニティ」では子育て世代に特化したイベント情報を発信、参加者を大幅に増やしました。また、地域に自生する竹林を活用して地域住民自身が竹灯籠を制作し、竹灯籠祭りを盛大に開催しました。



▲ 新橋竹灯籠祭り



▲ しんばし子育てコミュニティ